

# 付知のあゆみ

付知町の歩んできた時の流れ。  
様々なことがありました。

先人達の努力が今の町を築き上げて来たように、

これから、新たな歴史を書き加えるのは、

今を生きる私たちです。

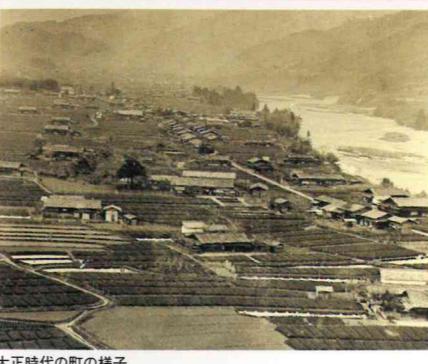


古文書(愚管記)に「付茅山」の記載  
京都南禅寺仏殿檜木刻印注文案に「みの國つけち山」記載  
この頃東山殿山莊浴室材付知山にて調査  
太閤検地付知村(八四石八升(田畠三〇町七反三畝一七歩)

岐阜縣告示第十六號  
明治二十三年六月律第七  
拾七號依、惠那郡付  
知村、付知町ト為ス

岐阜縣知事湯本義憲

明治30年 町制施行の告示書



大正時代の町の様子



明治40年小学校卒業記念写真



大正15年頃の付知橋



森林鉄道



昭和12年支那事変戦死者合同慰靈祭

延文	三年	江戸駿府城用材切出し
寛永	四年	芝増上寺用材切出し
慶安	一年	大飢饉(付知村の九〇余人飢死)
寛政	四年	伊勢神宮への献木として檜木「三〇〇挺」を出材
天正	一年	京都南禅寺仏殿檜木刻印注文案に「みの國つけち山」記載
五年	五年	この頃東山殿山莊浴室材付知山にて調査
文安	一年	太閤検地付知村(八四石八升(田畠三〇町七反三畝一七歩)
寛文	一年	この頃真門山宗頓寺廢寺となる
明治	六年	伊勢神宮への献木として檜木「三〇〇挺」を出材
天和	二年	大飢饉(付知村の九〇余人飢死)
宝暦	六年	名古屋藩美濃国恵那郡付知村
文政	二年	禪徳山宗教寺開基
嘉永	六年	翁舞操人形による四社巡祭はじまる(天王、水無、子安、若宮)
寛永	一年	天王、水無、子安、若宮
慶安	一年	天王、水無、子安、若宮
寛政	四年	天王、水無、子安、若宮
天正	七年	天王、水無、子安、若宮
文安	八年	天王、水無、子安、若宮
寛文	九年	天王、水無、子安、若宮
明治	十年	天王、水無、子安、若宮
天和	十一年	天王、水無、子安、若宮
宝暦	十二年	天王、水無、子安、若宮
文政	十三年	天王、水無、子安、若宮
嘉永	十四年	天王、水無、子安、若宮
寛永	十五年	天王、水無、子安、若宮
慶安	十六年	天王、水無、子安、若宮
寛政	十七年	天王、水無、子安、若宮
天正	十八年	天王、水無、子安、若宮
文安	十九年	天王、水無、子安、若宮
寛文	二十年	天王、水無、子安、若宮
明治	二十一	天王、水無、子安、若宮
天和	二十二	天王、水無、子安、若宮
宝暦	二十三	天王、水無、子安、若宮
文政	二十四	天王、水無、子安、若宮
嘉永	二十五	天王、水無、子安、若宮
寛永	二十六	天王、水無、子安、若宮
慶安	二十七	天王、水無、子安、若宮
寛政	二十八	天王、水無、子安、若宮
天正	二十九	天王、水無、子安、若宮
文安	三十	天王、水無、子安、若宮
寛文	三十一	天王、水無、子安、若宮
明治	三十二	天王、水無、子安、若宮
天和	三十三	天王、水無、子安、若宮
宝暦	三十四	天王、水無、子安、若宮
文政	三十五	天王、水無、子安、若宮
嘉永	三十六	天王、水無、子安、若宮
寛永	三十七	天王、水無、子安、若宮
慶安	三十八	天王、水無、子安、若宮
寛政	三十九	天王、水無、子安、若宮
天正	四十	天王、水無、子安、若宮
文安	四十一	天王、水無、子安、若宮
寛文	四十二	天王、水無、子安、若宮
明治	四十三	天王、水無、子安、若宮
天和	四十四	天王、水無、子安、若宮
宝暦	四十五	天王、水無、子安、若宮
文政	四十六	天王、水無、子安、若宮
嘉永	四十七	天王、水無、子安、若宮
寛永	四十八	天王、水無、子安、若宮
慶安	四十九	天王、水無、子安、若宮

■ 伊勢神宮遷宮材切出し  
■ 古文書(愚管記)に「付茅山」の記載  
■ 京都南禅寺仏殿檜木刻印注文案に「みの國つけち山」記載  
■ この頃東山殿山莊浴室材付知山にて調査  
■ 太閤検地付知村(八四石八升(田畠三〇町七反三畝一七歩))

■ 付知町の歩んできた時の流れ。  
様々なことがありました。

先人達の努力が今の町を築き上げて来たように、  
これから、新たな歴史を書き加えるのは、  
今を生きる私たちです。

付知町の歩んできた時の流れ。  
様々なことがありました。

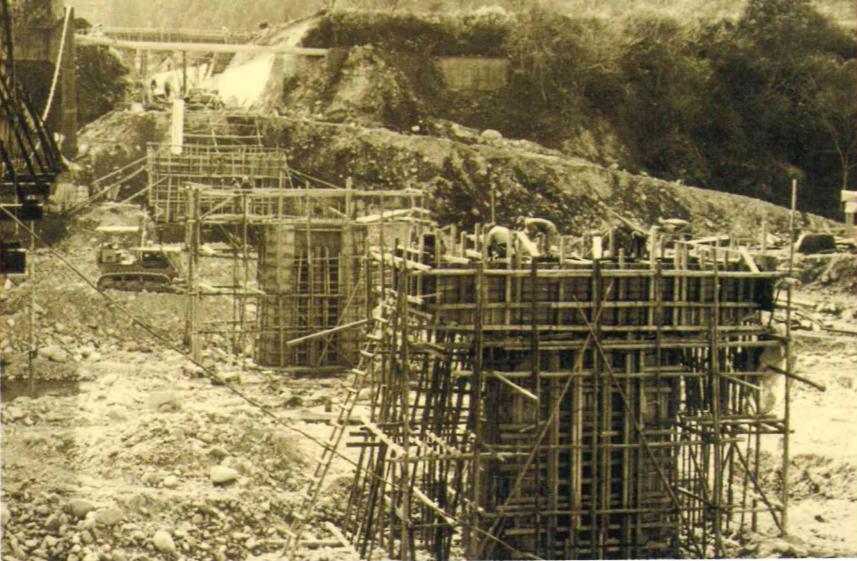
先人達の努力が今の町を築き上げて来たように、  
これから、新たな歴史を書き加えるのは、  
今を生きる私たちです。

付知町の歩んできた時の流れ。  
様々なことがありました。

先人達の努力が今の町を築き上げて来たように、  
これから、新たな歴史を書き加えるのは、  
今を生きる私たちです。

年表

# 付知のあゆみ



昭和44年 建設中の新付知橋



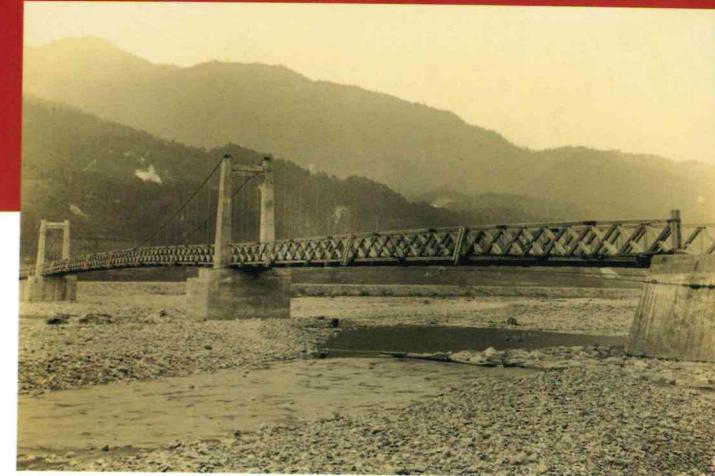
昭和49年 山村開発センター完成



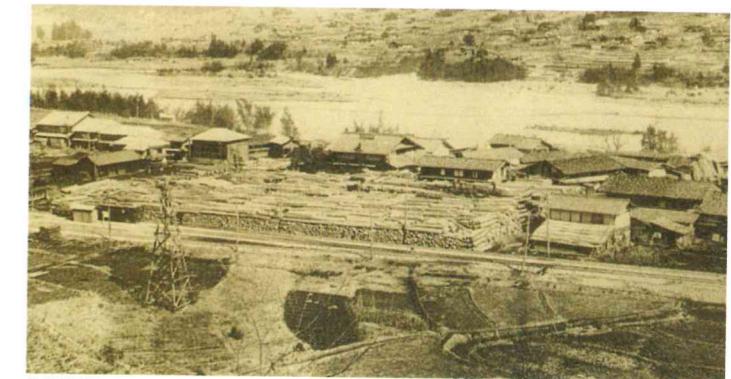
昭和44年役場新庁舎完成



昭和33年 富山国体の聖火リレー



昭和26年頃の藤山橋



北恵那鉄道下付知駅周辺

昭和 一五年

二六年

地方税法改正  
農業委員会設置  
国民健康組合事業閉鎖

人口最大となる(八、五〇七人)

教育委員会の発足  
北、南、東小学校に分離し独立校となる

藤山橋架替え

消防自動車購入  
宮島大崖治山砂防竣工

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成  
伊勢湾台風

町営火葬場開始

三三一年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

二七年 教育委員会設置  
北、南、東小学校に分離し独立校となる

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

二八年 消防自動車購入  
宮島大崖治山砂防竣工

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

二九年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

三〇年 消防自動車購入  
宮島大崖治山砂防竣工

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

三一年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋永久橋となる

向山林道完成

藤山橋架替え

三二年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三三年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三四年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三五年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三六年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三七年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三八年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

三九年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四〇年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四一年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四二年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四三年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四四年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

稻荷橋永久橋となる

白谷橋架替え

四五年 福祉年金支給開始

教育委員任命制となる

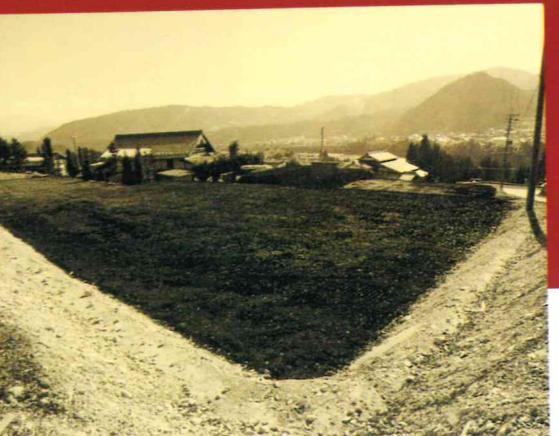
稻荷橋永久橋となる

年表  
付知のあゆみ

昭和 五一年	川東地区土地改良総合整備事業の調査着手
九七六年	町道中央線完成（辻堂より若宮まで）
九七七年	第二次林業構造改善事業着手
九七八	国道二五七号線バイパス工事付知橋まで完成
九七八〇	国庫補助としてほ場整備始まる
九七九	北恵那鉄道廃止
九八〇	付知中学校新校舎完成
九八一	山村トレーニングセンター完成
九八二	老人福祉センター完成
九八三	尾ヶ平遺跡発掘調査
九八四	塔の岩橋永久橋となる
九八五	藤山橋歩道橋完成
九八六	芦原農道改良工事完成
九八七	阿寺断層調査
九八八	付知北小学校体育館完成
九八九	矢平橋及び町道二〇号線改良事業完成
九九〇	第三期山振農林漁業対策事業着手
平成 一九年	付知大橋完成並びに国道二五七号線全線開通
平成 一九年一	広域基幹林道恵北線工事着手
平成 一九年二	町道一九号線改良事業完成
平成 一九年三	付知南小学校（南小、東小統合）校舎体育館完成
平成 一九年四	塔の岩河川公園完成
平成 一九年五	中の谷砂防ダム完成
平成 一九年六	大平ため池整備工事完了
平成 一九年七	農林地一体開発整備パイロット事業（付知南部地区）調査着手
平成 一九年八	下付知地区農道整備事業着手
平成 一九年九	町道一号線改良事業一部完成
平成 一九年一〇	上付知簡易水道整備事業完成
平成 一九年一	間瀬ため池整備工事完了
平成 一九年二	新林業構造改善事業着手
平成 一九年三	大平ため池整備工事完了
平成 一九年四	「森林浴の森日本」〇〇選に付知峡が選定される
平成 一九年五	町社会福祉協議会、老人福祉センターへ事務所移転
平成 一九年六	付知北小学校校舎改築工事着手
平成 一九年七	上、下簡水緊急連絡管工事並びに電気計装設備完成
平成 一九年八	町道二号線・二九号線改良工事並びに攻橋新設架橋工事完成
平成 一九年九	桑の木洞砂防ダム完成
六年	町道八六号線改良事業完成
七年	「岐阜県の名水」に不動渓谷滝群選定される
八年	農林地一体開発整備パイロット事業（付知南部地区）調査着手
九年	下付知地区農道整備事業着手
十年	就学区域変更、六区全域が付知北小学校校下になる
十一年	付知北小学校新校舎完成
十二年	国土調査法に基づく地籍調査事業着手
十三年	付知町ディサービスセンター新設
四年	裏木曽花街道センター完成（県事業）
五年	付知川中央河川運動公園整備事業完成
六年	付知弓道場完成
七年	裏木曽花街道公園野外ステージ完成
八年	付知町花街道付知駅舎完成及び情報施設完成
九年	花街道センターが道の駅「花街道付知」に指定（全国で一〇三ヶ所、県で五ヶ所）
十年	付知中学校パソコン授業等特別教室棟完成
十一	付知町学校給食センター改築工事完成
十二	小学校コンピュータ機器導入（パソコン授業）
十三	付知町商工会館完成
十四	南保育園を付知保育園に統合及び新園舎完成
十五	農林地一体開発整備パイロット事業完了
十六	広域基幹林道恵北線完成（延長一二二九五四）
十七	王滝、加子母、付知線県道昇格
十八	県道王滝加子母付知線昇格認定
十九	アートピア付知交芸プラザ完成
二十	「道の駅」花街道付知駅舎完成及び情報施設完成
二十一	国道二五六号線新塞の神トンネル完成
二十二	宮島復旧治山事業竣工
二十三	付知町在宅介護支援センター新設
二十四	大新田急傾斜地崩壊工事着手



平成8年アートピア付知交芸プラザ完成



昭和52年 ほ場整備



平成6年 広域基幹林道恵北線完成



昭和60年付知北小学校旧校舎



昭和52年 付知バイパス開通



平成2年裏木曾花街道センター完成